

第5回新人助産師研修



令和元年、12月14日（土）、第5回新人助産師研修・公開講座が開催されました。

今回は、徳山中央病院 産婦人科部長 山縣芳明先生に

「ハイリスク妊産褥婦の病態と管理」について、講義をして頂きました。

新人助産師、公開講座参加者合わせて37名の参加がありました。



妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、切迫流早産
双胎、胎児発育不全などの妊娠・分娩期に
発症する疾患についての講義に加え、外来指導
で活かせる妊娠中の生活習慣や、
先生の専門とする不妊治療・出生前診断などの
生殖補助医療に関する講義もありました。
最新のガイドラインの情報が組み込まれており、
HDPに関し、随時尿の尿検査で腎機能を判断する

方法など、臨床ですぐに実践できる知識を教えてくださいました。

臨床でも遭遇する疾患を基礎から講義して頂き、今までの経験や知識を振り返ることが
出来ました。

アンケートより、「ハイリスクな妊婦を看護することが多いので今後のケアにつなげていきたい」や、
「今後ハイリスク妊婦を受け持つことが多くなるので
講義で学んだことを活かしていきたい」という意見
など、臨床ですぐに活かしていきたいという意見が
多く得られ、新人助産師にとって実りある研修に
なったようです。



今後の新人助産師研修予定
2/22（土）「事例検討会、心に残った場面」



山口県看護協会
助産師職能委員会